

# どついたるねん

[1989年 荒戸源次郎事務所]

---

## [スタッフ]

原案	赤井英和
脚本・監督	阪本順治
撮影	笠松則通
照明	渡辺孝一
録音	横溝正俊
音楽	原一博
美術	丸尾知行

## [出演者]

安達英志	赤井英和
鴨井貴子	相楽晴子
鴨井大介	磨赤児
左島牧雄	原田芳雄
清田さとる	大和武士
北山次郎	美川憲一
医師 宮田	芦屋小雁
イーグル友田	大和田正春
安達秋子	正司照枝
安達太郎	笑福亭松之助

(カラー／ヨーロッパン・ビスタ／モノラル／110分)

「浪速のロッキー」との異名をとったプロボクサーの赤井英和が、映画初主演した作品。プロボクサーの安達は試合で頭部に瀕死の重傷を負い、ドクターストップにより引退に追い込まれる。リングへの執着が捨てられない安達は、割り切って指導者になることもできず、無謀にも選手復帰を目指す。同じく本作で監督デビューした阪本順治監督は、赤井の飾らない魅力と、コーチを演じた原田芳雄の緩急自在の演技を掛け合わせ、唯一無二のボクシング映画となった。赤井の実際の現役最後の対戦相手である大和田正春も友情出演。赤井はその後も、阪本監督の『王手』(1991)などの映画や、数々のテレビドラマに主演し、俳優として活躍し続けている。ちなみに、本作は移動式のドーム型映画館で上映するという特殊な興行形態で公開された。